

取扱説明書

DAYTONA

99421 ①/②

※取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

※この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

※この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

AC クロスバー【シャフト】	適応代表車種	商品 No.
	汎用（クランプセット同時装着必要）	2 ページ参照

■ご使用前に必ずご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、

この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示しております。

⚠注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示しております。

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。
	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠注意

- ・この商品は単独での使用はできません。車体への取り付けには別売のクランプセットとの同時装着が必要です。
- ・この商品は外径Φ22.2 のアクセサリーマウント用シャフトです。
- ・別売のクランプはΦ22.2 のハンドル用です。Φ25.4 (1インチ) ハンドルには取り付けできません。
- ・作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。
- ・商品取り付け後、車体側のハンドルにキズがつく可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ・取り付けはネジロック剤を使用し確実に行なってください。取り付け後、約 100Km 走行しましたら各部の点検を行なってください。
- ・商品装着後、ハンドル操作に変化が起こる場合があります。通常走行前に必ず習熟運転を行なってください。この商品にアクセサリー類を装着した後も同様です。
- ・この商品へ穴あけ等の加工や、市販の汎用部品を使用して延長や追加加工を行なわないでください。商品の破損だけでなく、装着部品の脱落等の可能性があり大変危険です。
- ・この商品は、不具合が発生した場合、この商品のみが保証対象となります。同時装着を行なっていた商品以外のアクセサリー部品につきましては保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行なってください。異常があった場合は車両の使用や、走行を中止し販売店や認証工場へ相談してください。



実施

- ・アクセサリー類の取付重量は 1kg 以下としてください。（重量オーバーは、商品の破損の原因となります。）
 - ・スマートフォンホルダー等を取り付ける場合、車体側の計器類（スピードメーター等）が見えにくくなる位置へは取り付けしないでください。
-
- ・アルミ製アルマイト仕上げの商品は、ご使用期間と共に変色や色あせが発生する場合があります。
またアルマイトの性質上、使用環境によっては早期色あせや、腐食が発生する場合があります。
 - ・この商品は予告無しに仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



その他

品番

シャフト150mm	99421(レッド)	99422(ブルー)	99423(ゴールド)	99424(グリーン)	99425(シルバー)	99426(ブラック)
シャフト200mm	99427(レッド)	99428(ブルー)	99429(ゴールド)	99430(グリーン)	99431(シルバー)	99432(ブラック)
シャフト250mm	99433(レッド)	99434(ブルー)	99435(ゴールド)	99436(グリーン)	99437(シルバー)	99438(ブラック)

本商品の特徴

- 外径Φ22.2のアクセサリーマウント用シャフト。
- 別売のクランプと組み合わせ、Φ22.2のハンドルバーへ取り付け可能。
- シャフト全体の外径をΦ22.2としていることで、スマートフォンホルダー等をセンター マウントすることが可能。デザイン性とハーネス固定に便利な結束バンド用の溝付。

商品内容

No	パーツ名	サイズ	数量
①	AC クロスバー(シャフト)	品番別	1

取付方法 ※別売のクランプ同梱の取扱説明書を併せてご覧ください。

- 別売のクランプが車体側のハンドルに取り付けできることを確認します。
- 別売のクランプ同梱のボルトとワッシャーを使用し、ハンドルを挟み込むように 左右を仮止めします。(ボルトには低強度のネジ緩み止め剤を塗布してください。)
- 位置調整を行ない、本締めしてください。(ボルト締付トルク：12N・m)
- 各部を点検し異常がなければ作業は終了です。

■組立詳細図■